

チャレンジデーフォーラム2020  
「新しいスポーツイベントの形」



# 東北・みやぎ **オンライン** 復興マラソン

～大会実施からみえたオンラインマラソンの可能性～

東北・みやぎ復興マラソン  
プロデューサー  
佐藤 友治

東北・みやぎ復興マラソン 大会プロデューサー 佐藤 友治(さとう・ともはる)

1982年3月11日生まれ 宮城県仙台市出身 元高校球児(県ベスト16で敗退)

2004年4月 都内の番組制作会社入社 某キー局の報道・情報番組でディレクターとして勤務。

2011年1月 (株)仙台放送入社 制作部に配属。  
3月11日の東日本大震災発生後は最前線で取材・番組制作にあたる。  
東日本大震災特別企画「ともに」や「FNSドキュメンタリー大賞」等を担当。

2013年5月頃～ なぜか未経験のバラエティー番組の制作を命じられる。

2015年7月～ スポーツ部配属。  
2015年夏の甲子園で仙台育英が準優勝を果たした際の番記者。甲子園の土を踏む。  
その後、ローカルスポーツ番組のプロデューサー兼楽天野球団担当。  
球団オフィシャルDVD(2017)の総合演出などもこなす。  
「東北・みやぎ復興マラソン特別番組」(BSフジ、東北ブロックネット)の総合演出を担当。

・2019年2月 急転直下、営業局マラソン事業室に配属。大会プロデューサーとなる。



**東北・みやぎ**  
**オンライン**  
**復興マラソン**

“やってみて感じたこと”

## オンライン大会を開催して感じたこと

- ① 参加料の設定次第で**収支のリスクは最小限**で済む！
- ② 物理的な縛りや時間的な縛りがなくなることで、**自由な大会運営**が可能になる！！
- ③ これまで参加に踏み切れなかった**新たなランナーの取り込み**も可能！！！！

# 「東北・みやぎ復興マラソン」とは？



## 大会概要

### 《体制》

- 【主催】 (株)仙台放送
- 【主催・主幹】 宮城県陸上競技協会
- 【共催】 宮城県
- 【特別後援】 名取市・岩沼市・亶理町
- 【後援】 県内各自治体 他
- 【協力会社】 仙台放送エンタープライズ (輸送・救護他)  
株式会社アールビーズ(競技・計測)  
ダスキントール(会場設営)  
JTB(輸送) 他

### 《開催日》

10月第1週の土、日

### 《競技種目・定員》

- フルマラソン(12,000人)
- 5km(2,200人) 2km車いすジョギング(50人)
- 2km親子ペアラン(750組) 2kmキッズラン(200人)

### 《メイン会場》

岩沼海浜緑地北ブロック(岩沼市)

## 大会の成り立ちと目的

- 立ち上げたきっかけ
- マラソン大会を開催することで記憶の風化を防ぎ、復興へと進む被災地の今を見て感じてもらう、地元経済にプラスの効果を及ぼす、地元住民の心の復興を応援することが目的。

### 《大会の特徴》

- ・ 運営費はエントリー料と協賛費で賄う・宮城県で唯一の日本陸連公認フルマラソン
- ・ コース全域が津波の浸水域 ・ BACK TO THE HOMETOWNエイドステーション



## 復興支援策



## コースに人が来るための取り組み



## 過去大会の実績

2017年…全体エントリー数15,022名(フルマラソン12,000名)  
2018年…全体エントリー数13,007名(フルマラソン9,757名)  
2019年…全体エントリー数14,026名(フルマラソン10,076名)



# 2年連続の大会中止



## 2019年大会

- ・台風19号の接近に伴い、安全な大会運営が不可能と判断。フルマラソン開催の3日前に大会中止を発表。
- ・メイン会場を含むコースの大部分が浸水被害。
- ・エイド用に準備していた水やスポーツドリンク、飴、チョコレート等は県内外の台風19号の被災地に寄付。

### 《ランナーの反応》

「被災地の復興を応援したい1万人超のランナーの気持ちをこのような形で届けていただきありがとうございます。」  
「大会中止は残念ですがこのような形で役立てていただきとてもうれしく思います」  
「この大会に関われたことを誇りに思います。」

## 2020大会

- ・3月中旬にエントリー開始するも…新型コロナの状況が悪化。他大会が軒並み規模縮小や中止を発表。
- ・4月中旬…開催可否の決断を迫られる。
- ・ランナーに向けSNSで情報発信。  
「中止になった場合、返金も視野に検討中」

→事務局に届いたランナー達からのコメントが、  
**オンライン大会開催のきっかけに。**

「開催できなくても、返金はしなくていい。」

「参加料は復興支援に使ってほしい。」

「どちらになるにしても、自信を持って決断してください。」

「開催できなくても、返金はしなくていい。」

「参加料は復興支援に使ってほしい。」

「どちらになるにしても、自信を持って決断してください。」



「新型コロナの現状でも開催できる大会の仕組みはないか？」

「走ることで復興支援につながる仕組みができないか？」

「開催できなくても、返金はしなくていい。」

「参加料は復興支援に使ってほしい。」

「どちらになるにしても、自信を持って決断してください。」



「新型コロナの現状でも開催できる大会の仕組みはないか？」

「走ることで復興支援につながる仕組みができないか？」

**＝“オンライン”復興マラソンの実施**

# “オンラインマラソン”のルールと参加方法

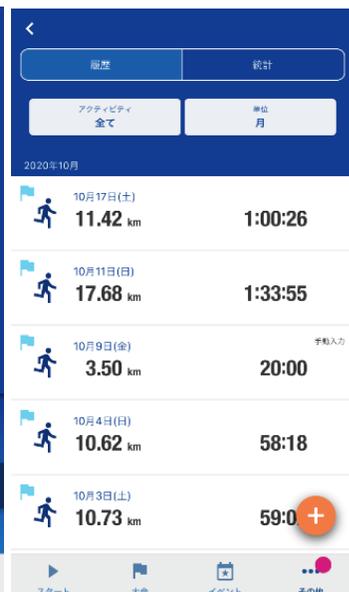
## ルール・参加方法

### 《ルール》

- ・走る場所はどこでもOK。走る回数も何回でもOK。  
大会が決めた期間中(2週間)に、累積42.195kmを走り切ることが目標。

### 《参加方法》

- ①RUNNETから大会にエントリー
- ②ランニング記録アプリ「TATTA」をダウンロード
- ③RUNNET IDを「TATTA」と連携
- ④ご自身のランを「TATTA」で記録。期間中の累積が42.195kmに達成したら完走。
- ⑤完走者はWEB上でオリジナルの動画完走証「.finisher」をダウンロードできる。※ダウンロードすることで完走扱いとなる



# 東北・みやぎ“オンライン”復興マラソンのポイント

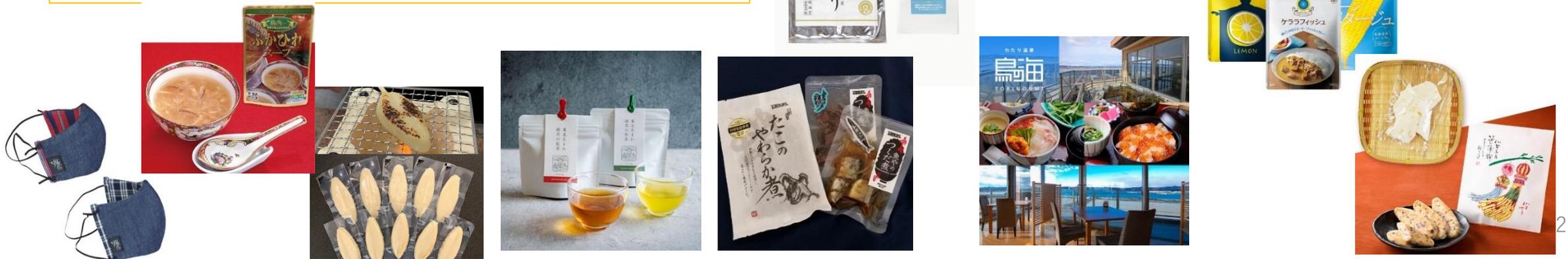
①リアル大会のコースだけじゃない！3つの被災エリアをヴァーチャル上のコースに設定！

☞“オンライン”だからこそ、いける場所がある。見える景色がある。



②参加賞として被災した企業の商品を贈呈！

☞参加することが、経済的な支援につながる。



## ③動画完走証&復興メッセージムービー

👉 被災地の「今」を見て、感じる。風化を食い止める。



## ④オンライン上で前夜祭・アフターパーティーを開催！

👉 離れていても想いは一つ。参加者同士の一体感を醸成する。



## 開催前の不安～エントリー料の考え方

### 開催前の不安～社内から上がった声

「オンラインマラソンって何？」…システム説明の難しさ

「そもそも参加者いるの？」…発注物依頼や協賛セールスの難しさ

「収支は取れるの？」…イベント単体で赤字にならない(費用面でのリスクヘッジ)の仕組み

→リスクを最小限に抑えつつ、ランナーに来てもらうためにはどうしたらいいか??

# 開催前の不安～エントリー料の考え方

## 開催前の不安～社内から上がった声

「オンラインマラソンって何？」…システム説明の難しさ

「そもそも参加者いるの？」…発注物依頼や協賛セールスの難しさ

「収支は取れるの？」…イベント単体で赤字にならない(費用面でのリスクヘッジ)の仕組み

→リスクを最小限に抑えつつ、ランナーに来てもらうためにはどうしたらいいか??

## エントリー料の考え方

■東北・みやぎオンライン復興マラソンの参加料の内訳

→システム利用料+参加賞費+送料+ $\alpha$   $\leq$  参加料

■検討すべき様々な要素…

ランナーの満足度、納得感、他大会との比較(開催時期、期間、費用感、参加賞etc)

# 開催前の不安～エントリー料の考え方

## 開催前の不安～社内から上がった声

「オンラインマラソンって何？」…システム説明の難しさ

「そもそも参加者いるの？」…発注物依頼や協賛セールスの難しさ

「収支は取れるの？」…イベント単体で赤字にならない(費用面でのリスクヘッジ)の仕組み

→リスクを最小限に抑えつつ、ランナーに来てもらうためにはどうしたらいいか？

## エントリー料の考え方

■東北・みやぎオンライン復興マラソンの参加料の内訳

→システム利用料 + 参加賞費 + 送料 +  $\alpha$   $\leq$  参加料

■検討すべき様々な要素…

ランナーの満足度、納得感、他大会との比較(知名度、開催時期、期間、費用感、参加賞etc)

→正解はない。オンライン大会を実施することの「目的」と自分たちの「強み」は何か？が判断基準。

# 開催前の不安～エントリー料の考え方

## 開催前の不安～社内から上がった声

「オンラインマラソンって何？」…システム説明の難しさ

「そもそも参加者いるの？」…発注物依頼や協賛セールスの難しさ

「収支は取れるの？」…イベント単体で赤字にならない(費用面でのリスクヘッジ)の仕組み

→リスクを最小限に抑えつつ、ランナーに来てもらうためにはどうしたらいいか？

## エントリー料の考え方

■東北・みやぎオンライン復興マラソンの参加料の内訳

→システム利用料(550円) + **参加賞費(1,000円)** + 送料(500円) +  $\alpha$  (映像編集費、配信経費、雑費…450円)  
≦ **参加料(2,500円)**

■検討すべき様々な要素…

ランナーの満足度、納得感、他大会との比較(開催時期、期間、費用感、参加賞etc)

→正解はない。オンライン大会を実施することの「目的」と自分たちの「強み」は何か？が判断基準。

# 結果

## 第1回大会



コース名：気仙沼市～南三陸町コース

**参加人数：2,758人**(当初想定：1,000人)

大会期間：08月01日(土)～08月15日(土)

申込期間：06月26日(金)～07月25日(土)

前夜祭：1,878PV

アフターパーティー：3,144PV

## 第2回大会



コース名：石巻市～女川町～東松島市コース

**参加人数：2,796人**(当初想定：1,000人)

大会期間：09月05日(土)～09月19日(土)

申込期間：07月27日(月)～08月29日(土)

前夜祭：1,431PV

アフターパーティー：3,073PV

## 第3回大会



コース名：東北・みやぎ復興マラソン2020  
コース

(岩沼市～亶理町～名取市)

**参加人数：2,327人**(当初想定：1,000人)

大会期間：10月03日(土)～10月17日(土)

申込期間：08月31日(月)～09月26日(土)

前夜祭：847PV

アフターパーティー：2,169PV

## 大会が成功した理由

## 第1回大会



コース名：気仙沼市～南三陸町コース

**参加人数：2,758人**(当初想定：1,000人)

大会期間：08月01日(土)～08月15日(土)

申込期間：06月26日(金)～07月25日(土)

前夜祭：1,878PV

アフターパーティー：3,144PV

### 大会が成功した理由

- ①世の中のニーズ
- ②開催告知&開催のタイミング
- ③独自のパッケージ感

## 第2回大会



コース名：石巻市～女川町～東松島市コース

**参加人数：2,796人**(当初想定：1,000人)

大会期間：09月05日(土)～09月19日(土)

申込期間：07月27日(月)～08月29日(土)

前夜祭：1,431PV

アフターパーティー：3,073PV

## 第3回大会



コース名：東北・みやぎ復興マラソン2020コース

(岩沼市～亶理町～名取市)

**参加人数：2,327人**(当初想定：1,000人)

大会期間：10月03日(土)～10月17日(土)

申込期間：08月31日(月)～09月26日(土)

前夜祭：847PV

アフターパーティー：2,169PV



猫ひろし



間寛平



林家たい平

日立物流 陸上部



日下佳祐 選手



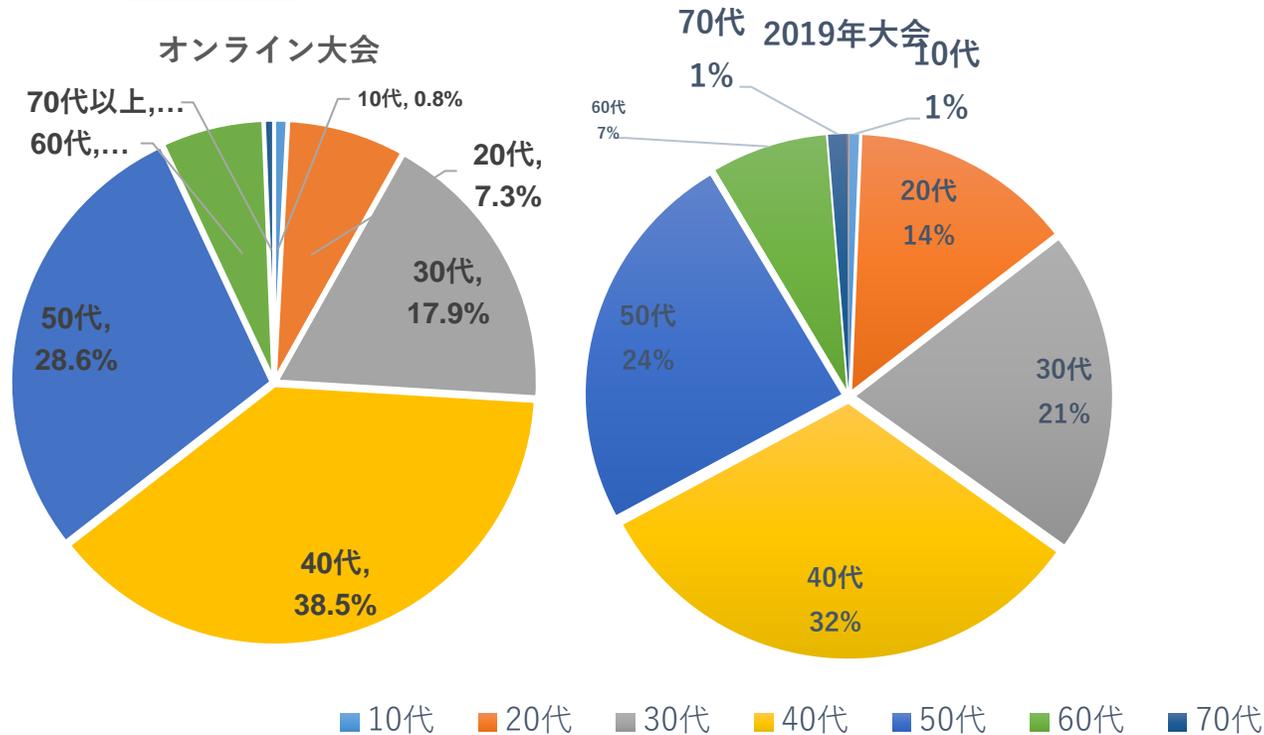
竹内竜真 選手



永戸聖 選手

# 参加者の内訳

## 世代別



## 所在地別

	オンライン大会	2019年大会
宮城県	40.0%	38.2%
東京都	11.8%	16.0%
神奈川県	5.7%	7.4%
愛知県	4.2%	5.1%
埼玉県	4.0%	4.9%
千葉県	3.8%	3.7%
北海道	3.6%	2.7%
大阪府	3.1%	2.4%
兵庫県	1.8%	2.3%
福岡県	1.4%	1.6%

## 種目別男女比

	第1回大会	第2回大会	第3回大会	合計	参考 2019年フル
男性	67.3%	63.9%	61.7%	64.4%	79.1%
女性	32.7%	36.1%	38.3%	35.6%	20.9%
計	2,758	2,796	2,327	7,881	10,076

# オンラインで見えた新たなニーズ

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

## →代替大会としての楽しみ方

# オンラインで見えた新たなニーズ

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

### →代替大会としての楽しみ方

「オンラインイベントなので、移動を気にせず復興のお手伝いができるので素晴らしい試みだと思います。いつの日か現地で走ってみたいと思います。」  
「今回台湾からの参加となります。この場で自分の好きなマラソンという形で東北復興が応援できると考え、大会を見つけてすぐに申し込みを決めました。」  
「このマラソンは以前から知っていましたが、仕事や子育てで参加することができずにいました。今回の企画を知って、これなら参加できると申し込みをしました。」

# オンラインで見えた新たなニーズ

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

### →代替大会としての楽しみ方

「オンラインイベントなので、移動を気にせず復興のお手伝いができるので素晴らしい試みだと思います。いつの日か現地で走ってみたいと思います。」  
「今回台湾からの参加となります。この場で自分の好きなマラソンという形で東北復興が応援できると考え、大会を見つけてすぐに申し込みを決めました。」  
「このマラソンは以前から知っていましたが、仕事や子育てで参加することができずにいました。今回の企画を知って、これなら参加できると申し込みをしました。」

### →距離的、物理的、経済的なハードルが下がる

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

### →代替大会としての楽しみ方

「オンラインイベントなので、移動を気にせず復興のお手伝いができるので素晴らしい試みだと思います。いつの日か現地で走ってみたいと思います。」  
「今回台湾からの参加となります。この場で自分の好きなマラソンという形で東北復興が応援できると考え、大会を見つけてすぐに申し込みを決めました。」  
「このマラソンは以前から知っていましたが、仕事や子育てで参加することができずにいました。今回の企画を知って、これなら参加できると申し込みをしました。」

### →距離的、物理的、経済的なハードルが下がる

「小学生の頃からマラソン大会はいつもビリっけつ、2年前からジョギング程度に走り始めました。  
3キロ走るのが精一杯なほど長距離走が超苦手な自分ですが、今回参加を決めました。」  
「単身赴任の旦那と夫婦で参加させて頂きました。夫は初回から参加しておりましたが、私は少しずつ走れるということで仲良く参加できました。」  
「長い距離は走れませんが、累計で走れることを知り、今回の参加申し込みをしました。  
県外のマラソン大会はずっと行っていませんでしたが、いつか現地を走ってみたいと思いました。」

## 大会に寄せられたランナーの反応

「新型コロナの影響で全国的にマラソン大会が中止となっている中、このようなオンラインでもマラソン大会の開催は嬉しいものです。」  
「新型コロナの影響で全国各地の大会が中止になるなか…オンラインでの開催ありがとうございます！逆に参加しやすかったです！」  
「今年も走れないと思っていた東北の地を、走る機会を与えていただきありがとうございます。来年こそは現地を走るぞー！」

## →代替大会としての楽しみ方

「オンラインイベントなので、移動を気にせず復興のお手伝いができるので素晴らしい試みだと思います。いつの日か現地で走ってみたいと思います。」  
「今回台湾からの参加となります。この場で自分の好きなマラソンという形で東北復興が応援できると考え、大会を見つけてすぐに申し込みを決めました。」  
「このマラソンは以前から知っていましたが、仕事や子育てで参加することができずにいました。今回の企画を知って、これなら参加できると申し込みをしました。」

## →距離的、物理的、経済的なハードルが下がる

「小学生の頃からマラソン大会はいつもビリっけつ、2年前からジョギング程度に走り始めました。  
3キロ走るのが精一杯なほど長距離走が超苦手な自分ですが、今回参加を決めました。」  
「単身赴任の旦那と夫婦で参加させて頂きました。夫は初回から参加しておりましたが、私は少しずつ走れるということで仲良く参加できました。」  
「長い距離は走れませんが、累計で走れることを知り、今回の参加申し込みをしました。  
県外のマラソン大会はずっと行っていませんでしたが、いつか現地を走ってみたいと思いました。」

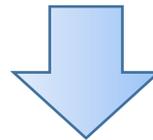
## →走力に不安のあるランナーを新たに取り込める可能性

## オンライン大会を開催して感じたこと

- ① 参加料の設定次第で**収支のリスクは最小限**で済む！
- ② 物理的な縛りや時間的な縛りがなくなることで、**自由な大会運営**が可能になる！！
- ③ これまで参加に踏み切れなかった**新たなランナーの取り込み**も可能！！！！

## オンライン大会を開催して感じたこと

- ① 参加料の設定次第で**収支のリスクは最小限**で済む！
- ② 物理的な縛りや時間的な縛りがなくなることで、**自由な大会運営**が可能になる！！
- ③ これまで参加に踏み切れなかった**新たなランナーの取り込み**も可能！！！！



リアル大会、オンライン大会それぞれにメリットがある！  
オンライン大会はwithコロナの時代の選択肢の一つとなりうる！ …のではないかと？